

ひゅ〜まん

秋田県北部男女共同参画センター

開館時間

平日 9:00~21:00

土日祝 9:00~17:00

休館日

木曜日・年末年始(12/29~1/3)

開催報告①

男性の家事・育児と仕事との両立を促進するためのセミナー パワフル助産師とリアルで語る 子育て作戦会議

2023.10.22(日)

10:00-12:00

大館市観光交流施設
秋田犬の里

ハロウィンが近づくこの日、多くの観光客が訪れる秋田犬の里で、開業16年になる助産院イスキヤの院長菅原光子さんによる子育てトークショーを開催しました。夫婦で、親子で、自分たちの子育て観について考えるきっかけになりました。

菅原さんは、産後大変だったことなどを参加者に問いかけ、どうやって育てていくか？夫婦で話し合っているか？などについて様々な事例を交えつつ、SNSだけでは得られないリアルでパワフルなお話をいただきました。



共催の大館市総務部企画調整課からもご挨拶いただきました。



妊娠・出産後の女性は心も身体も変化する



菅原さんは、男性にも知ってほしい妊娠後の女性の変化について丁寧に説明してくれました。体重の増加による食事制限が必要になった。ご飯を食べずサプリメントで生活している人もおり、食生活の見直しが必要になった。つわりがきつく、イライラすることが増える。産後は、子どもを守ろうとするガルガル期があるように、子どもを守らなければという心境の変化も多い。

日々、目まぐるしく変わる女性のこころと身体の状態。知っているだけで、フォローできることもある。夫婦で、相手への感謝の気持ちを伝えあって。協力して子育てをしていくためには会話をするのがとても重要と、コミュニケーションを取る大切さを学ぶ内容でした。

パパたち+αのTHE☆DANKAI

講演の後は、パパたち+αで別室に移動し、菅原さんを変えて座談会を開催。パパたちの子育てへの想いが熱く語られました。育休時に感じたことや、子育てで大切にしていること、「父親になったと感じた瞬間はありますか？」との問いに対しては、家の扉を開けた時子ども達が出迎えてくれる時や、「父親」を強く意識したことはない。子どもとはいえ一人の人間なので、対等でいたいと考えている。など、みんなが同じ考え、感覚ではないこと、仕事でのプレッシャーがありがたいながらも子どもの成長を願う想いがあることが伝わってきました。



男性たちだけで、個々の想いが話せる時間となりました

開催報告②

女性の管理職やリーダーを育成するための研修会 働く女性のためのステップアップ講座 - 自信がない女性ほど良いリーダーになれる -

2023.10.17(火)

13:30-15:30

北秋田市民ふれあい
プラザコムコム

北秋田市と共催で開催、20代～70代まで幅広い世代の女性たちが集まり、麓幸子氏（作家・ジャーナリスト）より、理論とデータと言葉を学びました。

冒頭、日本の女性に足りないのは“自信”であり、自信を持っていないのは社会構造にある。ジェンダーギャップやアンコンシャスバイアス※が、性別役割分業意識（男性は長時間労働、女性は家事育児）という習慣、風潮を作り出している。と、女性が社会に出て活躍しにくい状況であることを説明しました。



失敗から学んで自分を変容させる

麓さんは、女性たちもどんどん上を目指して欲しい。この辺でいいやでは、後ろに続く女性たちがつかえてしまう。チャンスがあったらとりあえずやってみてほしい。失敗を恐れず挑戦する気持ちを持てれば、道が出来、活躍の幅が広がるはず。と、参加した女性たちにとって背中を押す内容となりました。

※アンコンシャス・バイアス…その人の過去の経験や知識、価値観等に基づき、何気ない発言や行動として現れる偏ったモノの見方

開催報告③

女性の管理職やリーダーを育成するための研修会 女性活躍がなぜ必要か？ - そのビジネスメリットと推進のポイント -

2023.10.25(水)

15:30-17:30

鹿角市交流センター

鹿角市男女共同参画社会づくり基礎講座と共同開催しました。この日は鹿角市ワークライフバランス企業表彰式があり、今年度は株式会社鹿角ホテル様が受賞され、関市長より表彰状の授与がありました。

基礎講座では、同市で女性の活躍に取り組んでいる公益財団法人鹿角市子ども未来事業団様が日頃の取り組みを紹介し、誰もが活躍できる職場づくりについて講演しました。

当センターが企画する時間では、麓幸子氏がオンラインで登壇。企業経営者向けに、女性活躍がなぜ必要か？どう進めるか？をテーマに講演しました。

職場、管理職の中に、固定観念・パターンリズム※・統計的差別がないか。女性活躍支援を機に働き方改革を行うことは、女性はもちろんのこと、働く全ての人に対して有効である。それにより離職率を減らすことや、厳しい時代を生き延びる企業になることに繋がる。というお話をしてくださいました。



㊦市長・鹿角ホテル様 ㊦鹿角市子ども未来事業団様



ジェンダーカフェ

～たようせいが大事ってなあぜなあぜ？～

2023.10.7(土)

13:00-15:00

小坂町交流センター「セパーム」

小坂町との共催で実施し同日開催の「まなびピア2023」のプログラム内で開催しました。講師はあきたF・F推進員の高坂翔さん、ピアサポートイエローリボンの会代表の仲澤美賢さん。

町長挨拶のあと、高坂さんは、ジェンダーに基づくアンコンシャスバイアスについての説明や、それが元となって相手を傷つけているかもしれない。多様な人々が生きやすくなるためには自覚することが必要と説明し、他者と関わりながら過



ごす方法を考える内容になりました。

仲澤さんは障害を持つ子どもの親として、多様性の時代と言われるが寛容ではない地域の状況に触れ、障がいを持つ人は自分から助けを求められない場合がある、周囲の人が手を差し伸べることで活躍できる人がいることを知ってほしい。身体や頭に触らない、後ろから声をかけない等、具体的に気を付けて欲しいことも交えながら、理解を深める時間になりました。

会場内には男女共同参画に関するパネル展示を実施し、多くの町民が足を運び、目に触れる機会となりました。



④高坂さん⑤仲澤さん

咲きほこれ！あきたウーマンパワー応援事業

あきたの男女共同参画連携会議

2023.9.24(日)

13:00-17:00

秋田市アトリオン

県内3つのセンターや、あきたF・F推進員、県、市町村の男女共同参画担当者などが一堂に会し、情報交換、交流などを行う秋田県主催事業。事例発表には横手市地域づくり支援課石橋菜穂子さんと、あきたF・F推進員長谷川聖史さんから登壇。それぞれの活動について紹介がありました。

基調講演は、昨年に引き続き国立女性教育会館理事長の萩原なつ子さんが登壇し「令和時代のジェンダー平等～持続可能な地域社会をめざして～」をテーマに講演しました。地域にジェンダーギャップがあると、公平・公正さに欠ける。それが、まちの魅力を損なっている。それが若年女性の県外流出や、回帰の妨げになっていないだろうか？と、男女共同参画の大切さを改めて確認する

時間でした。

講演終了後は3つの分科会があり①男女共同参画を語る“さんかくカフェ”②キャリア形成のためのメンタルの整え方③誰もが暮らしやすいまちづくりワークショップ。

北部男女共同参画センターでは①を担当し、日々の生活の中にあるジェンダー平等について語り合いました。孫にプレゼントを買う時に赤い色、青い色、どういいう色にしようか悩むという話題に、せっかくなら選んでもらえた素敵じゃないですか？というアドバイスが出るなど、選択できることが多様性を尊重することに繋がるなどの話題で盛り上がりしました。



左から石橋さん、長谷川さん、萩原さんとセンター職員、分科会①の様子

令和5年度 秋田県 地域の女性リーダー応援事業（県北地域）
地域の女性リーダー養成塾

令和型モデルを創ろう。～一人ひとりが主役のまちづくり～

講師：萩原 なつ子氏（国立女性教育会館 理事長）

12.3(日)
13:30-15:30
北部男女共同参画
センター

様々な政策・方針決定過程の場に参画できる女性のリーダーを育成するため、必要な知識やスキル、心構えなどを実践的に学ぶ養成塾を開催します。萩原さんが初来館し、勇気とやる気が沸きあがる講演をしていただきます。是非、センターにお越しください。

※詳細は決まり次第ホームページやFacebookで紹介します。社会情勢の変化などに伴い内容が変更になる場合もございます。

秋田県北部男女共同参画センターの 利用時間及び休館日の変更について

秋田県男女共同参画センター条例施行規則が一部改正され、令和6年4月1日より利用時間及び休館日が変更になります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いたします。

平日の開館時間

9:00～18:00

土日の開館時間

9:00～17:00

休 館 日

木曜日、祝日※

年末年始（12月29日～1月3日）

※日曜日が祝日の場合、振替休日
となる月曜日が休館日になります

研修室の使用料金

区分	9時-12時	13時-17時	9時-17時	17時-18時
センター 登録団体	390円	520円	910円	110円
その他の 場合	1,170円	1,560円	2,730円	310円

✿ハーモニープラザ相談室✿

☎相談専門ダイヤル 018-836-7846

月～土曜日（※土曜日は電話相談のみ）

午前10時～午後5時まで

相談室は秋田県中央男女共同参画センターにあります

●団体活動カレンダー発行中●
ホームページで確認することができます

2022年 1月1日～1月31日 北部ハーモニープラザ 団体活動カレンダーのイメージ。色とりどりのイベントが予定されている。

寒暖差が激しく、朝もう少しだけ毛布に包まっていたいという気持ちになります。先日、青森県男女共同参画センターアピオあおもりでの秋まつりに研修に行ってきました。

瀬地山角さん（東京大学大学院 総合文化研究科教授）の講演は、気づきが多く男女共同参画の大切さを改めて感じ、腹落ちする内容でした。“腹落ちする”という言葉は、12月3日のセンター主催講座で講演をお願いしている萩原なつ子さんが使っていた言葉ですが、まさにストーンと落とし込めたような感覚になり、これかー！となりました。

センターでも、引き続き様々な講座が続きます。まずは知ることから始めてみませんか？（松坂）